

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案①(2023年9月～)

- 北朝鮮は、2023年に計18回(少なくとも25発)、2024年1月に1回、3月に1回、4月に2回、5月に2回、6月に1回弾道ミサイル等を発射(計7回、少なくとも10発)。

※弾道ミサイル技術を使用した発射については、その射程に関わらず、国連安保理決議違反となる。

北朝鮮による発射事案(イメージ)  
(2024年6月26日)



イメージ図



2023年11月21日、偵察衛星「万里鏡1」号の打ち上げを現地指導した金正恩委員長

	2023					2024						
	9/13	9/13	11/21	12/17	12/18	1/14	3/18	4/2	4/22	5/27	5/30	6/26
飛距離	350km程度	650km程度		400km程度	1000km程度	少なくとも500km程度	350km程度	650km程度	250km程度		350km程度	200km程度
場所	西岸付近	西岸付近	西岸の東倉里(トンチャンリ)地区	西岸付近	平壤近郊	内陸部	西岸付近	西岸付近	内陸部	西岸の東倉里(トンチャンリ)地区	内陸部	内陸部
弾種等	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル技術を使用した発射	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	IRBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	IRBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル技術を使用した発射	弾道ミサイル	IRBM級弾道ミサイル
北朝鮮側説明			偵察衛星「万里鏡1」号		ICBM「火星18」	極超音速機動型制御弾頭を装着した中長距離固体燃料弾道ミサイル	超大型放射砲	極超音速滑空飛行弾頭を装着した中長距離固体弾道ミサイル	核模擬弾頭を搭載した超大型放射砲	偵察衛星「万里鏡1-1」号	超大型放射砲	中長距離固体燃料弾道ミサイル
発数	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	複数	1
公表画像	北朝鮮											

※防衛省作成資料等を元に作成

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案②(2023年7月～8月)

	2023							
	7/12	7/19	7/19	7/24	7/24	8/24	8/30	8/30
飛距離	1000 km 程度	550km 程度	600km 程度	350km 程度	400km 程度		350km 程度	400km 程度
場所	平壤近郊	西岸付近	西岸付近	内陸部	内陸部	西岸の東倉里 (トンチャンリ) 地区	西岸付近	西岸付近
弾種等	ICBM級 弾道 ミサイル	弾道 ミサイル	弾道 ミサイル	弾道 ミサイル	弾道 ミサイル	弾道 ミサイル 技術を使用した 発射	弾道 ミサイル	弾道 ミサイル
北朝鮮側説明	ICBM 「火星18」					軍事偵察 衛星 「万里鏡1」号	戦術 弾道ミサイル	戦術 弾道ミサイル
発数	1	1	1	1	1	1	1	1
公表画像								

北朝鮮による発射事案(イメージ)  
(2023年7月12日)



2023年7月12日  
ICBM「火星18」の試験発射を  
現地で直接指導した金正恩委員長

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案③(2023年1月～6月)

2023

	1/1	2/18	2/20	2/20	3/16	3/19	3/27	4/13	5/31	6/15	6/15
飛距離	350km程度	900km程度	400km程度	350km程度	1000km程度	800km程度	350km程度	1000km程度		850km程度	900km程度
場所	西岸付近	平壤近郊	西岸付近	西岸付近	平壤近郊	西岸付近	西岸付近	平壤付近	西岸の東倉里(トンチャンリ)付近	西岸付近	西岸付近
弾種等	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル技術を使用した発射	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル
北朝鮮側説明	超大型放射砲	ICBM「火星15」	600ミリ放射砲	600ミリ放射砲	ICBM「火星17」	戦術弾道ミサイル	戦術弾道ミサイル	ICBM「火星18」	軍事偵察衛星「万里鏡1」号		
発数	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1
公表画像	北朝鮮		(なし)	(なし)							

北朝鮮による発射事案(イメージ)  
(2023年4月13日)



2023年3月16日、ICBM部隊の発射訓練を現地指導した金正恩委員長

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案④(2022年11月～12月)

- 北朝鮮は、2022年1月に6回、2月に1回、3月に3回、5月に4回、6月に1回、9月に3回、10月に5回、11月に5回、12月に3回(2022年中で計31回(少なくとも59発))、弾道ミサイル等を発射。

※弾道ミサイル技術を使用した発射については、その射程に関わらず、国連安保理決議違反となる。

※2022年は、巡航ミサイルの発射発表等も含めれば37回(少なくとも73発)の発射となる。(防衛省発表・韓国合同参謀本部発表等に基づく)

※防衛省作成資料等を元に作成

2022												
	11/2	11/2	11/2	11/3	11/3	11/3	11/9	11/17	11/18	12/18	12/23	12/31
飛距離	150km程度	200km程度	分析中	750km程度	350km程度	500km程度	250km程度	分析中	1000km程度	500km程度	300km程度	350km程度
場所	東岸付近	東岸付近	東岸付近	西岸付近	内陸部	内陸部	西岸付近	東岸付近	平壤近郊	東倉里(トンチャン)一带	平壤近郊	平壤近郊
弾種等	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイルの可能性のあるもの	ICBM級の可能性がある弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル
北朝鮮側説明							(なし)	(なし)	ICBM「火星17」	偵察衛星開発のための最終段階の重要試験	(なし)	超大型放射砲
発数	1	1	1	1	2	3	1	1	1	2	1	3
公表画像							(なし)	(なし)			(なし)	

北朝鮮による発射事案(イメージ)  
(2022年11月18日)

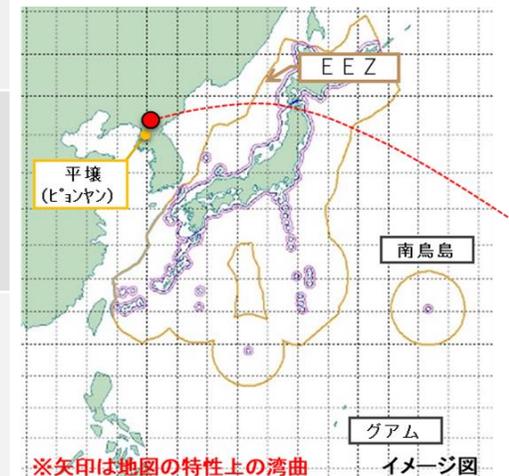


2022年11月18日、新型大陸間弾道ミサイル試験発射を、李雪主夫人及び娘とともに現地指導した金正恩委員長

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案⑤(2022年9月～10月)

	2022										
	9/25	9/28	9/28	9/29	10/1	10/1	10/4	10/6	10/6	10/9	10/14
飛距離	650km程度	350km程度	300km程度	300km程度	400km程度	350km程度	4600km程度	350km程度	800km程度	350km程度	650km程度
場所	内陸部	西岸付近	西岸付近	西岸付近	西岸付近	西岸付近	内陸部	内陸部	内陸部	東岸付近	平壤近郊
弾種等	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	IRBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル
北朝鮮側説明	弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル	戦術弾道ミサイル	戦術弾道ミサイル	戦術弾道ミサイル	新型地对地中距離弾道ミサイル	超大型放射砲	戦術弾道ミサイル	超大型放射砲	(なし)
発数	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1
公表画像											(なし)

北朝鮮による発射事案(イメージ)  
(2022年10月4日)

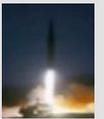


2022年10月4日、朝鮮人民軍戦術核運用部隊を現地指導した金正恩委員長

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案⑥(2022年5月～6月)

	2022											
	5/4	5/7	5/12	5/25	5/25	6/5	6/5	6/5	6/5	6/5	6/5	6/5
飛距離	500 km 程度	600 km 程度	350 km 程度 (通常軌道の場合)	300 km 程度	750 km 程度	350 km 程度	300 km 程度	400 km 程度	350 km 程度	400 km 程度	300 km 程度	分析中
場所	西岸付近	新浦(シホ)付近	西岸付近	西岸付近	西岸付近	西岸付近	東岸付近	西岸付近	内陸部	西岸付近	内陸部	分析中
弾種等	弾道ミサイル	潜水艦発射弾道ミサイル	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	弾道ミサイル						
北朝鮮側説明	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)
発数	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	2
公表画像 北朝鮮	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)	(なし)

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案⑦(2022年1月～3月)

	2022									
	1/5	1/11	1/14	1/17	1/27	1/30	2/27	3/5	3/16	3/24
飛距離	500 km 程度 (通常軌道の場合)	分析中	400 km 程度 (通常軌道の場合)	300 km 程度 (通常軌道の場合)	分析中	800 km 程度	300 km 程度	300 km 程度	(なし)	1100Km 程度
場所	内陸部	内陸部	北西部	西部	東部	内陸部	西岸付近	西岸付近	平壤近郊	平壤近郊
弾種等	弾道ミサイル	弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	IRBM級弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル	弾道ミサイル	ICBM級弾道ミサイル
北朝鮮側説明	極超音速ミサイル	極超音速ミサイル	戦術誘導弾(鉄道移動)	戦術誘導弾	地对地戦術誘導弾	地对地中長距離弾道ミサイル「火星12」	偵察衛星開発のための重要試験	偵察衛星開発計画に基づく重要試験	(なし)	ICBM「火星17」
発数	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1
公表画像							(なし)	(なし)	(なし)	



2022年1月11日、国防科学院が実施した極超音速ミサイル試験発射を参観した金正恩委員長

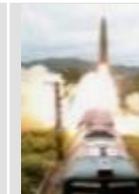


2022年3月24日の発射に関して北朝鮮が公表した写真

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案⑧(2020年～2021年)

● 北朝鮮は、2020年に4回、2021年に4回弾道ミサイル等を発射。

※弾道ミサイル技術を使用した発射については、その射程に関わらず、国連安保理決議違反となる。

	2020				2021			
	3/2	3/9	3/21	3/29	3/25	9/15	9/28	10/19
飛距離	240km程度	最大200km程度	400km程度	250km程度	450km程度	750km程度	分析中	600km程度
場所	元山(ウオンサン)付近	宣徳(ソトク)付近	宣川(ソソチョン)付近	元山(ウオンサン)付近	宣徳(ソトク)付近	内陸部	内陸部	新浦(シンポ)付近
弾種等	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	弾道ミサイル技術を用いたもの	潜水艦発射弾道ミサイル
北朝鮮側説明	放射弾	(なし)	戦術誘導兵器(弾)	超大型放射砲	新型戦術誘導弾	(なし)(鉄道移動)	極超音速ミサイル「火星8」	新型潜水艦発射弾道弾
発数	2	2	2	2	2	2	1	1
公表画像								



2020年3月2日、朝鮮人民軍前線長距離砲兵部隊の火力打撃訓練場を訪れた金正恩委員長



2020年3月9日、前線長距離砲兵部隊(複数)の火力打撃訓練を指導した金正恩委員長



2020年3月21日、戦術誘導兵器のデモンストラーション射撃を見学した金正恩委員長

# 北朝鮮による弾道ミサイル等発射事案⑨(2019年)

## ● 北朝鮮は、2019年に13回弾道ミサイルを発射。

※弾道ミサイル技術を使用した発射については、その射程に関わらず、国連安保理決議違反となる。

	2019												
	5/4	5/9	7/25	7/31	8/2	8/6	8/10	8/16	8/24	9/10	10/2	10/31	11/28
飛距離	最大250km程度	400km程度 250km程度	600km程度	250km程度	250km程度	450 km程度	400km程度	250km程度	350km~ 400km程度	最大300km~ 350km	450km程度	350km~ 400km程度	380km程度
場所	虎島(ホト)半島	亀城(クン)付近	虎島(ホト)半島	元山(ウォンサン)付近	永興(ヨンフン)付近	クァイル付近	咸興(ハムン)付近	通川(トンチョン)付近	宣徳(ソドク)付近	价川(ケチョン)付近	元山(ウォンサン)付近	順川(スンチョン)付近	連浦(リョンポ)付近
弾種等	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイルの可能性	短距離弾道ミサイルの可能性	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	潜水艦発射弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル	短距離弾道ミサイル
北朝鮮側説明	大口径長距離放射砲、戦術誘導兵器	長距離打撃手段	新型戦術誘導兵器	大口径操縦放射砲	大口径操縦放射砲	新型戦術誘導弾	新兵器	新兵器	超大型放射砲	超大型放射砲	潜水艦弾道弾「北極星3」	超大型放射砲	超大型放射砲
発数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2
北朝鮮公表画像													